

- このたびは東芝蛍光灯器具ホームライト®をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯器具ホームライト®を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ

- 天井に引掛シーリングがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
- 引掛シーリングが天井に工事されていれば器具はそのまま取り付けられます。

工事店様へ

- 工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ

器具取り付けの際のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災などの原因となります。

- この器具もしくは引掛シーリングは、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面、弱い天井面などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、落下の原因となります。



取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災などの原因となります。



改造



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V(±6V)以外での電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧が加わりますと、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 電源電圧
- この器具には電源周波数50ヘルツ(HZ)60ヘルツ(HZ)用の区別があります。必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因となります。 電源周波数



- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。
- 器具を取り付ける際、壁紙・クロス貼りなどの接着剤などが十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装などの変色やサビの原因となります。

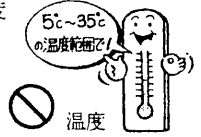


非防水



禁止

- 暖房器具、ガス器具などの真上、付近などの温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5℃~35℃の温度範囲で使用するように、設計されています。)



温度

●お客様へ

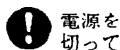
使用上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電、火災などの原因となります。



禁止

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。



適合ランプ

適合ランプ	FL20SS/18 常夜灯 100V 5W
適合点灯管	FG-1E



可燃物



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



ランプ高温



- スイッチの引きひもを器具や、ランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。



禁止

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。

- 器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約8~10年です。

【お願い】

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり腐食の原因となります。



注意

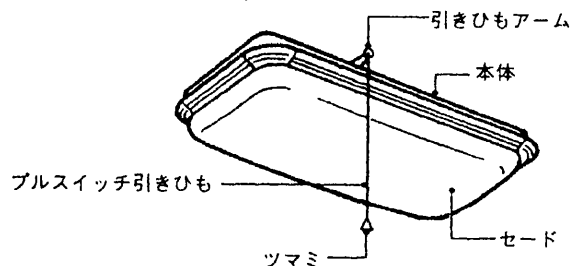
- 器具、ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。
- 電気部品を、洗剤や薬品などでふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。



禁止

■各部のなまえ

この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。



■器具を取り付ける前に

- 器具を取り付ける天井面に下図のような引掛シーリングが取り付けられているか確認してください。
- 引掛シーリングが取り付けしていない場合は、引掛シーリングの取り付けを電気工事に依頼してください。(引掛シーリングが付属されていない場合は別にお買い求めください。)
- ※一般の方の電気工事は法律で禁じられています。
- 引掛シーリングは、天井内の補強材のある位置に取り付けてください。



警告

取り付けが弱いと落下の原因となります。埋込引掛シーリングは、確実に取り付けられているか確かめください。



埋込引掛
シーリング



角形引掛
シーリング



丸形引掛
シーリング

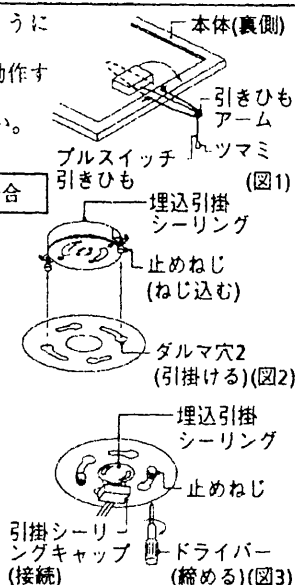
■器具の取り付けかた

● アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへの器具取り付けは、電気工事に依頼してください。

1. プルススイッチ引きひもを図のようにセットしてください。(図1)
- プルススイッチ引きひもが正常に動作することを確認してください。
2. ランプを本体からはずしてください。
3. 本体を取り付けてください。

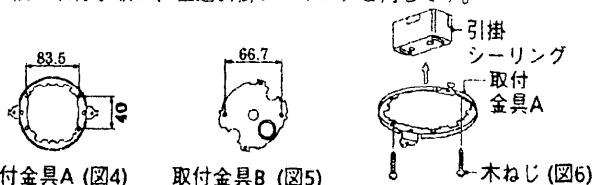
● 埋込引掛シーリングへ取り付ける場合

- ① 埋込引掛シーリングのねじ穴に付属の止めねじ2本を2~3回ねじ込んでください。(図2)
- ② 本体簡易取付部のダルマ穴2カ所に止めねじを合わせ右方向に回転し止めねじに本体を引掛けてください。(図3)
- ③ 止めねじをドライバーで締め付けて、本体を天井に固定してください。(図3)
- ④ 引掛シーリングキャップを引掛シーリングに接続します。(図3)



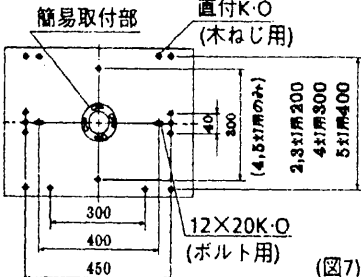
● 丸形・角形引掛シーリングへ取り付ける場合

- ① 付属の取付金具AとBを分離してください。(図4,5)
- ② 天井の引掛シーリングを中心に付属の取付金具Aを木ねじ2本で確実に天井に取り付けてください。(図6)
- 以後の取付手順は、埋込引掛シーリングと同じです。



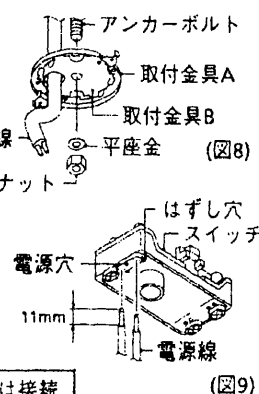
● 木ねじで取り付ける場合

- ① 本体の直付K-Oを抜いて付属の木ねじ4本で本体を確実に天井に固定してください。(図7)
- ※ プルススイッチ引きひも操作により本体にガタツキが発生した場合は、引きひもアームに近い直付K-Oを抜いて木ねじで固定してください。



● アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへ取り付ける場合

- ① 付属の取付金具AとBを結合状態のまま、電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトに取り付けてください。(図8)
- ② スイッチのはずし穴を押し、引掛シーリングキャップをはずしてください。電源線の皮を11mmむいて電源穴に確実に差し込んでください。(図9)



警告

接続が不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

4. ランプを本体に取り付けてください。

■セードの取り付けかた

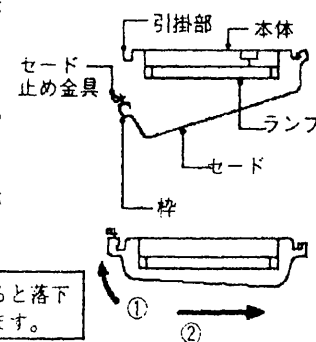
1. セード止め金具を外側に回転させます。
2. 枠の片側を本体の引掛部に引掛けます。
3. 反対側の枠を、本体の引掛部よりあげて矢印のようにずらし、セードを取り付けます。
4. セード止め金具を内側に回転させ固定します。



警告

確認をおこたると落下の原因となります。

セードを下に引き、セードが本体からはずれないことを確かめてください。



■器具の正しい使い方

1. ランプ・点灯管・常夜灯がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯しません。
2. プルススイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。プルススイッチ引きひもはゆっくり引いてください。

● 2灯用 ……	2灯点灯 → 1灯点灯 → 常夜灯点灯 → 消灯
● 3灯用 ……	3灯点灯 → 2灯点灯 → 常夜灯点灯 → 消灯
● 4灯用 ……	4灯点灯 → 2灯点灯 → 常夜灯点灯 → 消灯
● 5灯用 ……	5灯点灯 → 3灯点灯 → 常夜灯点灯 → 消灯

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

東芝照明器具保証書

形名

お名前

ふりがな

様

★お客様

住所

〒□□□-□□□□

電話

市外

市内

番号

呼

保証期間

本体

1年

★お買いあげ日

□□年□□月□□日から

★販売店

住所・店名

電話

東芝ライテック株式会社

住宅照明事業部

〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9 (イトーピア清洲橋通りビル) 電話番号(03)-5812-1048

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

(右記をご覧ください)

保証について

保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。

ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。

保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
- 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
- 施工上の不備に起因する故障や不具合
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- 日本国内以外での使用による故障及び損傷

2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グロブなどは含まれません。）

・ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41 （フリーダイヤル）

・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」 0120-1048-86 （フリーダイヤル）

携帯電話、PHSからのご利用は (03)3426-1048 (有料)

*フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

器具形名	
本体形名	

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住宅照明事業部 〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9 (イトーピア清洲橋通りビル)

ホームライト (003715) B

FPH-6577K(W) (3 / 3)